

技術士業務研究会／2026年（令和8年）2月度例会

☆開催日時：2026年（令和8年）2月13日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOM を使っての Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

・開会挨拶／Web 例会注意事項（19:00～19:05）

部会長／担当幹事

・講演 1（19:05～20:10）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『自律的な化学物質管理 新たな規制の概要とリスクアセスメントの実践』

技術士（化学部門） 鈴木 孝氏

【概要】

令和4年労働安全衛生法令改正の趣旨と自律的管理の要点を整理します。

SDS・ラベルと化学物質のリスクアセスメントの義務の関係を解説し、代表作業でリスクアセスメントを実演、現場実装の勘所を示します。

・講演 2（20:15～21:20）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『「コト」の全体を把握するための「全体俯瞰フレームワーク」』

技術士（経営工学/総合技術監理部門） 高木 仁氏

【概要】

人や組織の行動・活動である「コト」の全体像を捉えるにはどうすればよいか。

「モノ」は具体的な形があり、外観・寸法、機能・性能といった仕様によって把握できるため、目に見えない部分を除けば比較的容易に全体像を捉えることができます。一方、「コト」は抽象的で形がなく、その目的や前提条件、関係性などを深く掘り下げなければ全体像を把握するのが難しいという特性があります。

本講演では、講演者が経営工学の手法などを参考に構築した「全体俯瞰フレームワーク」を紹介します。抽象的な「コト」を関係性のある8つの要素に分解して整理することで、構造的かつシンプルにその全体像を捉えるのに役立ちます。講演では本フレームワークの概要とその具体的な活用例について解説いたします。

・例会、見学会の予定／その他連絡事項（21:20～21:30）

担当幹事

☆Zoom による Web 例会参加方法

- ①「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカ付の PC またはスマートフォン・タブレットをご準備ください。
- ② 例会当日の Web 例会参加 URL は、参加お申し込み時に自動的に送信されるメールに記載します。
- ③ CPD 参加証と講演資料は、例会中に「ZOOM」のチャット機能を通じて配信いたします。スマートフォン・タブレットをご利用いただいている場合、資料のダウンロードができません。資料が必要な場合は、PC からご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500円

近畿本部パスポート保持者：無料

（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）

例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。

支払期限：月末 振込手数料：自己負担

◇申込 下記 HP からお申し込み下さい。メールでの申し込み不可。

業務研 HP <https://sites.google.com/view/gyoumuken>

【講演 1 講師経歴】

鈴木 孝 (すずき たかし)

<ご学歴>

2004 年 3 月 群馬大学大学院 修士課程修了

<ご職歴>

16 年間、医薬品原薬および半導体向け電子材料のメーカーで研究開発品の量産化と製造現場に従事し、そのうち 8 年間は工場長として現場と組織のトレードオフ解消に取り組む。

2011 年の東日本大震災後には工場移転と 4 プラントの新設に参画し、建設・対外折衝・技術移管を通じて化学物質管理の多様な課題を解決した。

2019 年に独立し、一代技術士事務所として化学工場・研究施設の安全衛生／化学物質リスクアセスメント支援を展開している。

2021 年 12 月からは厚生労働省の化学物質電話相談・訪問支援にも従事している。

2023 年から「化学物質管理者 専門的講習」を企画・主催し、講師として累計 2,000 名の化学物質管理者を輩出した。

品質・生産・労務・労働安全衛生・公害防止・コスト改善まで工場運営全般に精通し、特に静電気事故防止とリスクアセスメントの実装支援に定評がある。

研究者倫理・技術者倫理の講義も行い、現在は東京科学大学大学院の非常勤講師を務める。

<所属学協会など>

創造工学研究所、特定非営利活動法人 リスクセンス研究会、(一社)静電気学会

(一社)東京環境経営研究所、(一社)加飾技術研究会 (監事)、製造物責任技術相談センター

日本印刷学会、化学防護手袋研究会

<資格>

技術士 (化学部門)、甲種危険物取扱者、エネルギー管理士、公害防止管理者 (水質関係第一種)

第一種衛生管理者、高圧ガス製造保安責任者 (甲種化学)、公害防止管理者 (大気関係第一種)

労働安全コンサルタント (化学) ほか

【講演 2 講師経歴】

高木 仁 (たかぎ ひとし)

<ご学歴>

電気通信大学電気通信学部応用電子工学科

<ご職歴>

1982年4月 三菱電機株式会社入社 (通信機製作所)

担当職務：

衛星信用機器の電気設計・プロジェクト管理

製作所全体の品質保証、信頼性管理

プロジェクトの損益管理

うち 2 年間は人工衛星搭載機器設計

<所属学協会>

電子情報通信学会、日本信頼性学会

<資格>

技術士 (経営工学/総合技術監理部門)、QC検定1級

日科技連認定 初級信頼性技術者 (日科技連 信頼性入門セミナー(大阪)講師経験あり)

VEリーダ、ITパスポートほか

以上